

## 再免許両方OKだった

JJ1SXA/池

運転免許証は、2月25日が有効期限だった、皆さんご存知のことかと思いますが、75歳以上の免許更新には、高齢者講習と講習予備検査(いわゆる認知症検査)を事前に受けておく必要がある。

道交法の定めは、免許証の更新期間満了日(誕生日の1ヶ月後の日)の年齢が70歳から74歳までの免許更新希望者は、更新手続前に高齢者講習等の受講を義務付けている。

また、更新期間が満了する日における年齢が75歳以上の者については、講習予備検査(いわゆる認知症検査)も義務付けている。

平成29年3月12日から、加齢による認知機能検査の低下に着目した制度の見直し等が行われ、加齢による認知機能の低下に着目した臨時認知機能検査制度や臨時高齢者講習制度の新設、その他制度の見直し等が行われるそうで、認知症のおそれがある者は、後日、臨時適性検査を受け又は医師の作成した診断書を提出するものとされ、検査結果等により認知症と判断された場合は、運転免許の取消し又は停止となること、高齢運転者の事故多発傾向に基づくようだ。

幸い、私は、講習予備検査はOKだった、ちなみに筆記部門は94点で係員に驚かれた、教習所の若い職員採用時にこれを受けさせるが、90点以上の高得点者は少ないそうだ、ちなみにSXBも93点と高得点だったので、二人で密かに自己満足にふけたが、自己満足にふけるより、より一層安全運転を心がけなければいけない、加齢と共に肉体は劣化しているのだ、免許証返納を薦められる年齢になっている。

私の免許は大型二種免許なので、一種免許より条件が若干厳しい、今更バスの運転手をやるわけでは無いから一種免許に格下げされても不自由は無いが、無事大型二種免許が免許された。

気に入らないのは、ゴールド免許ながら有効期間は3年だ、まあこれだけ高齢者の交通事故が増えている現況から見れば妥当な措置かとは思ふ。

続いて、無線局の再免許だ、2月19日が有効期限だったが、こちらも無事新しい免許状が届いた、今回は固定局の再免許だ、一応、HF・1KW、50MHz・500Wの免許だから切らすと、再度免許申請は厄介だ、まあ近年はほとんどリニア使用のHF運用はしていないが、50MHzについては、移動局の50Wだけでは一寸かったるい。

運転免許は、3年間の有効期間だが、こちらの有効期間は5年間ある、次の再免申請はあるのか？今回が最後になるかも知れない、34年が免許期限なのでスプリアス保証は関係無い(助かった hi)、移動局の免許も今年8月16日に有効期限が切れる、こちらも早めに再免申請をしなければと思うが、固定局はSXA、SXBの2局分、移動局はSXA、SXBの2局分に加え、クラブ局JF1ZFCが有効期限が10月2日までだ、大した手数では無いが、3局分だと思つと中々神輿が上がるのに時間がかかる。